

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
地理歴史	世界史演習	3	2	高校世界史B (山川出版社)

到達目標 ※	2年次に学習した世界史Aの内容を引継ぎ、近現代の世界各地域における人間の歩み・営みと交流を理解させる。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	毎時間の授業にテーマを設定し、生徒の興味を引き出す。 主要事項を板書するとともに、プリント等を利用し基礎的事項の定着を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	冷戦と第三世界の独立	<ul style="list-style-type: none"> 冷戦の始まり アジア諸地域の独立 第三世界の台頭 石油危機と世界の再編 	出席状況 授業態度 課題提出 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 関心、意欲、態度 表現、思考
5月				
6月	現在の世界	<ul style="list-style-type: none"> 社会主義の変容とグローバル化 途上国の民主化と独裁政権の動揺 	出席状況 授業態度 課題提出 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 関心、意欲、態度 表現、思考
7月				
8月				
9月	古代・中世	<ul style="list-style-type: none"> オリエントと地中海世界 アジア・アメリカの古代文明 内陸アジア世界・東アジア世界の形成 イスラーム 	出席状況 授業態度 課題提出 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 関心、意欲、態度 表現、思考
10月				
11月				
12月				
1月	近世	<ul style="list-style-type: none"> アジア諸地域の繁栄 近世ヨーロッパ世界の形成、展開 	出席状況 授業態度 課題提出 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 関心、意欲、態度 表現、思考
2月				
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。